

# 取扱説明書・Windows® 2000 編

## アライドテレシス株式会社

この度は、「CentreCOM LA-PCM-T」アダプター(以下、本製品と表記)をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。この取扱説明書は、本製品をWindows 2000のもので正しくご利用いただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただくために、保証書とともに大切に保管くださいますようお願いいたします。



注意

この取扱説明書に記載の内容は、Windows 2000の事前評価版をもとに作成されています。手順などが正式版のWindows 2000におけるものと異なっている可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

## 目次

1	PC カードの挿入・取り外し .....	2
1.1	PC カードの挿入 .....	2
1.2	PC カードの取り外し .....	2
2	ドライバーのインストール .....	3
2.1	用意するもの .....	4
2.2	ドライバーの新規インストール .....	4
2.3	インストールの確認 .....	7
2.4	ネットワークの設定 .....	10
2.5	ドライバーの更新 .....	12
2.6	ドライバーの削除 .....	16
2.7	本製品を一時的に使用しないとき .....	16
3	ドライバーのトラブル .....	18
3.1	本製品を認識しない .....	18
3.2	デバイスマネージャで「×」マークが付く .....	20
4	ネットワークのトラブル .....	21
4.1	LINK LED は点灯していますか? .....	21
4.2	LINK LED は点灯しているが .....	21
4.3	「近くのコンピュータ」が表示されない .....	22



注意

ここに挙げる手順は一例であり、お客様の環境によっては手順や表示画面が異なることがあります。本書の画面例は AT 互換機/PC98-NX のものです。PC-9800/PC-9821 では、ドライブ名などが異なりますのでご注意ください。なお本書では、フロッピーディスクドライブ名を「A:」と仮定しています。

## 1 PC カードの挿入・取り外し

### 1.1 PC カードの挿入

Windows 2000 は、コンピュータの電源をオンにした状態で本製品を PC カードスロットに挿入することができます。

- (1) 「LA-PCM」の文字が印刷された面を上にしてコンピュータの PC カードスロットに挿入し、本製品をカチッと手応えがあるまで押し込んでください。



警告

コンピュータ機種によっては、下に向けて装着するものもあります。間違えて装着した場合、本製品やご使用のコンピュータの故障の原因となります。PC カード装着に関しては、必ずご使用のコンピュータのマニュアルをご覧ください。

- (2) 本製品を PC カードスロットに挿入すると、Windows 2000 は Plug & Play 機能により本製品を検出します。



注意

初めて本製品を挿入したとき、すなわち本製品用のドライバーのインストールが行われていない場合、新しいハードウェアの検出ウィザードが開始されます。詳細は、後述の章をご覧ください。

### 1.2 PC カードの取り外し

Windows 2000 は、コンピュータの電源をオンにした状態で本製品を PC カードスロットから取り外すことができます。ただし、コンピュータの電源がオンの状態で本製品を取り外す場合は、必ず以下の手順で行ってください。



警告

以下の手順を守らなかった場合、コンピュータのハングアップや、Windows 2000 ファイルの破壊を招く恐れがあります。また、以下の手順をお守りいただかないで起こった障害に関してはユーザーサポートの対象外とさせていただきます。

- (1) ネットワークと通信を行っているアプリケーション、例えば Telnet やデータベースアプリケーションなどを全て終了してください。「ネットワークドライブの割り当て」を行っている場合は、全て切断してください。

- (2) タスクバーのPCカードアイコン(デスクトップ右下)をクリックします。



図 1.2.1 PCカードアイコン

- (3) 「Allied Telesis LA-PCM-T LAN Card を停止します」バーが表示されたらバーをクリックしてください。



図 1.2.2

- (4) 「OK」をクリックしてください。



図 1.2.3

- (5) コンピュータのPCカード取り外しボタンを押してください。本製品は、PCカードスロットから外れ、手で取り出せる状態になります。



警告

メディアモジュールを引っ張ってPCカードを引き抜くことは絶対におやめください。本製品、メディアモジュールの故障の原因となります。

## 2 ドライバーのインストール

ここにあげる手順は一例であり、お客様の環境によっては、手順や表示画面が異なることがありますので、あらかじめご了承ください。

### アップデートインストールについて



注意

Windows 95/98/NTからWindows 2000へのアップデートインストールにおける、本製品ドライバーのインストールや注意点などの情報は、ドライバーディスクの「\*README.2K」をご覧ください。

## 2.1 用意するもの

- LA-PCM-T アダプター、メディアモジュールなど
- コンピュータ(PC カードスロット付き、Windows 2000 インストール済み)
- ドライバーディスク(本製品に付属)

## 2.2 ドライバーの新規インストール

本製品のドライバーを Windows 2000 に新規インストールする手順を説明します(ここでは、今までにネットワークアダプター用ドライバーをインストールしたことがなく、今回初めて本製品のドライバーをインストールする場合の手順について説明します)。本製品のドライバーは、付属のドライバーディスクからインストールされます。



以下の手順を実行するには、Administrators グループ所属のユーザー名でログオンしてください。

注意

- (1) 本製品をコンピュータの PC カードスロットに取り付けていない状態で、コンピュータの電源をオンにし、Windows 2000 を起動してください。
- (2) コンピュータの PC カードスロットに本製品を挿入してください。
- (3) Windows 2000 によって PC カードの挿入が検知され、「新しいハードウェアが見つかりました」という表示の後に、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。「次へ」をクリックしてください。

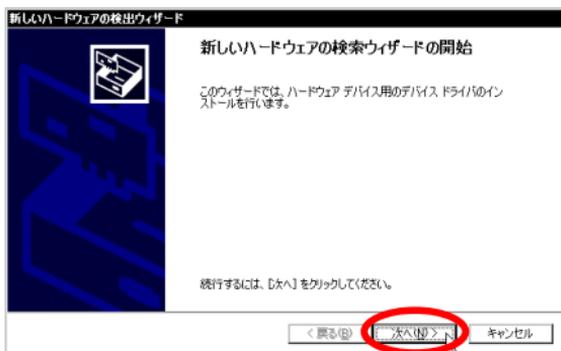


図 2.2.1

- (4) 「このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する」を選択し、「次へ」をクリックしてください。

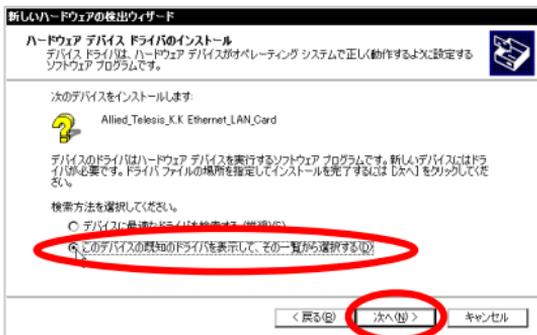


図 2.2.2

- (5) スクロールバーで表示をスクロールさせ、一覧から「ネットワークアダプタ」を選択して、「次へ」をクリックしてください。

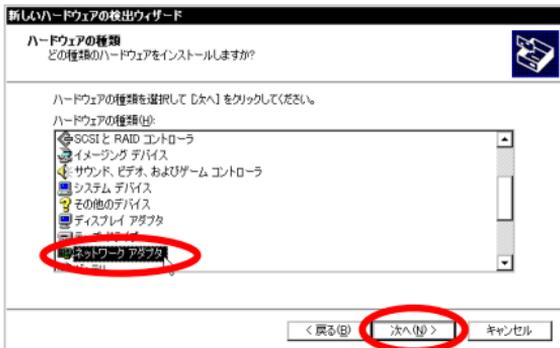


図 2.2.3

- (6) 次のダイアログが表示されたら、「ディスク使用」をクリックしてください。



図 2.2.4

- (7) 本製品付属のドライバーディスクをフロッピーディスクドライブに入れ、「製造元のファイルのコピー元」に「A:\win2000」と入力して、「OK」をクリックしてください。

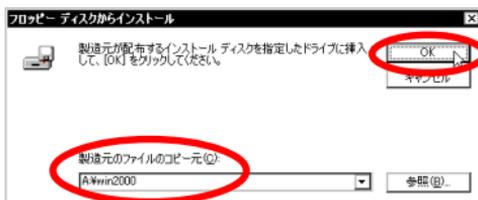


図 2.2.5

- (8) Windows 2000 によってドライバーディスクが走査され、次のダイアログが表示されます。「次へ」をクリックしてください。



図 2.2.6

- (9) 次のダイアログで、ハードウェアデバイスの名称が「Allied Telesis LA-PCM-T LAN Card」となっていることを確認し、「次へ」をクリックしてください。

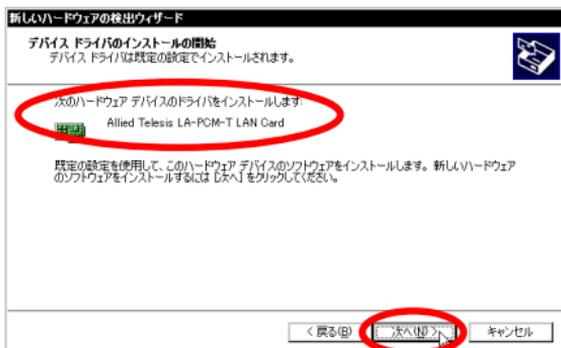


図 2.2.7

- (10) 次のようなダイアログが表示されることがありますが、その場合は「はい」をクリックしてインストールを続行してください。(Microsoft デジタル署名はありませんが正常に動作します。)



図 2.2.8

- (11) 「完了」をクリックしてください。

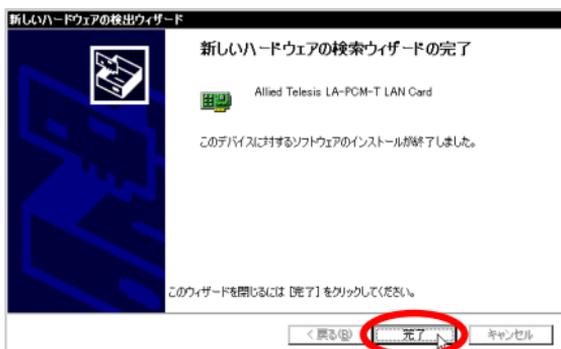


図 2.2.9

- (12) 以上でドライバーのインストールは終了です。引き続き、「2.3 インストールの確認」にお進みください。

## 2.3 インストールの確認

デバイスマネージャでドライバーのインストールが正常に行われていることを確認します。

- (1) 「スタート」「設定」「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリックしてください。



図 2.3.1

- (2) 「ハードウェア」タブを選択し、「デバイスマネージャ」をクリックします。

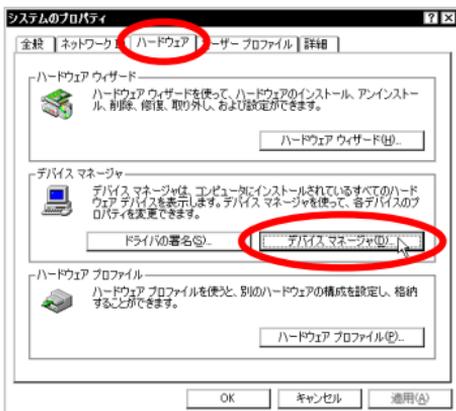


図 2.3.2

- (3) 「ネットワークアダプタ」アイコンの左の「+」をクリックしてください。インストールが正常に行われていれば、「ネットワークアダプタ」の下に「Allied Telesis LA-PCM-T LAN Card」が表示されます。



図 2.3.3

本製品のアイコンに「x」「?」「!」などのマークが付いていたり、あるいはアイコンが「ネットワークアダプタ」の下ではなく、「不明なデバイス」や「その他のデバイス」の下にある場合は、インストールに失敗しています。詳しくは、「3 ドライバーのトラブル」をご覧ください。

- (4) 「Allied Telesis LA-PCM-T LAN Card」をダブルクリックしてください。「デバイスの状態」欄に「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されていることを確認してください。



図 2.3.4 デバイスの状態

- (5) 本製品が使用する I/O ベースアドレス、インタラプト(IRQ)などは、Windows 2000によって自動的に設定されます。「リソース」タブを選択すると、これらを確認することができます。



図 2.3.5 リソースの確認

## 2.4 ネットワークの設定

次にネットワークの設定を行います。ここでは多くの環境で必須と思われるTCP/IPの基本設定についてのみ説明します。

TCP/IPの詳細設定や他のプロトコルの設定については、Windows 2000のネットワーク設定に関する参考書を参照していただくか、システム管理者にご確認ください。

### TCP/IP の設定

- (1) 「スタート」「設定」「ネットワークとダイヤルアップ接続」を選択してください。

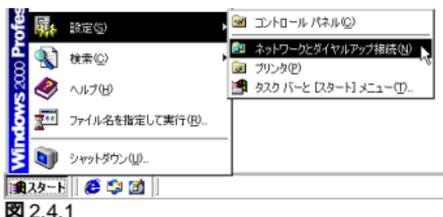


図 2.4.1

- (2) 「ローカルエリア接続」アイコンを右クリック<sup>†1</sup>し、「プロパティ」をクリックします。

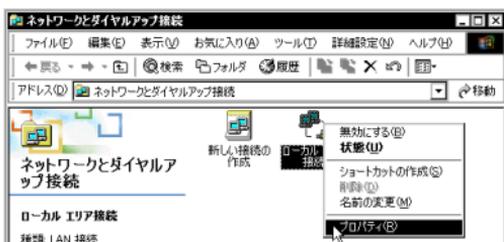


図 2.4.2

- (3) 「インターネットプロトコル(TCP/IP)」をクリックし、「プロパティ」をクリックしてください。

<sup>†1</sup> 「マウス」の「右ボタン」をクリックする操作です。

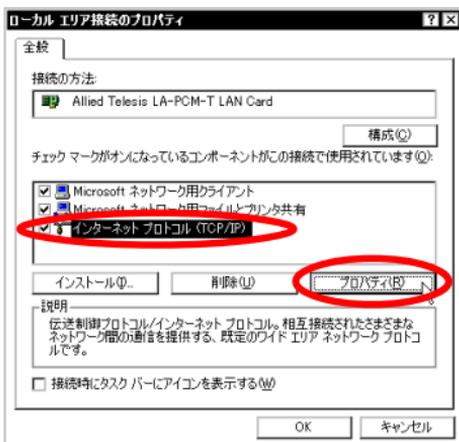


図 2.4.3

(4) TCP/IP パラメーターの設定を行います。

#### IP アドレスを自動設定する場合(DHCP を使う)

ネットワーク環境がDHCPサーバーによって運用されている場合、「IPアドレスを自動的に取得する」を選択し、「OK」をクリックしてください。

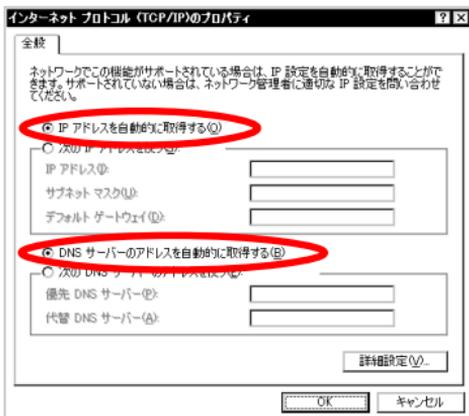


図 2.4.4

#### IP アドレスを手動で設定する場合(DHCP を使わない)

ネットワーク環境がDHCPサーバーによって運用されていない場合、「IPアドレス」, 「サブネットマスク」, 「デフォルトゲートウェイ」, 「優先DNSサーバー」, 「代替DNSサーバー」のIPアドレスを入力し、「OK」をクリックしてください。

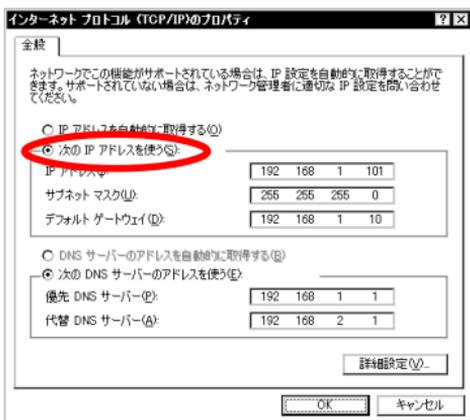


図 2.4.5

図 2.4.5 は、あくまでも設定例です。IP アドレスの設定について詳しくはシステム管理者にご確認ください。

(5) 「OK」をクリックしてください。これで TCP/IP の設定は完了です。

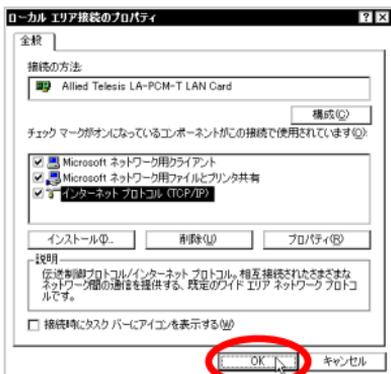


図 2.4.6

## 2.5 ドライバーの更新

ドライバーの更新は、弊社のホームページ (<http://www.allied-tesesis.co.jp/>) などから、本製品用の最新のドライバーを入手した場合に実行します。



注意

以下の手順を実行するには、Administrators グループ所属のユーザー名でログオンしてください。

- (1) 「コントロールパネル」 「システム」と進み、「ハードウェア」タブを選択し、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックします。「ネットワークアダプタ」の「Allied Telesis LA-PCM-T LAN Card」をダブルクリックしてください( 図 2.3.3 参照 )。
- (2) 「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新」をクリックしてください。



図 2.5.1

- (3) 「デバイスドライバのアップグレードウィザード」が表示されます。「次へ」をクリックしてください。

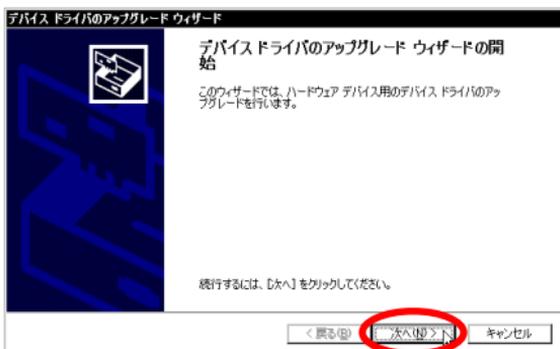


図 2.5.2

- (4) 「このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する」を選択し、「次へ」をクリックしてください。

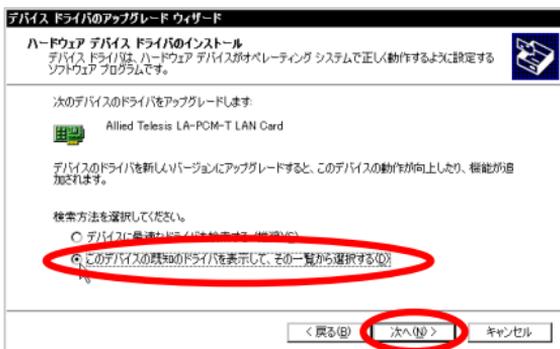


図 2.5.3

- (5) 次のダイアログが表示されたら、「ディスク使用」ボタンをクリックします。

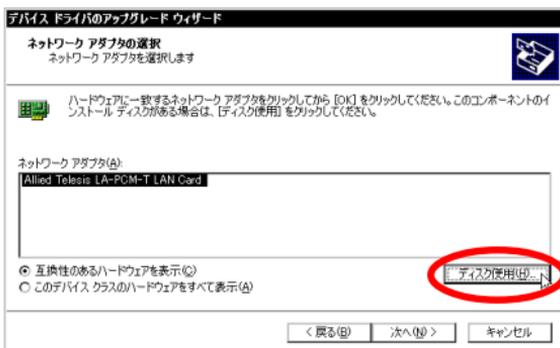


図 2.5.4

- (6) 本製品の最新のドライバーディスクをフロッピーディスクドライブに入れ、「製造元のファイルのコピー元」に「A:win2000」と入力して、「OK」をクリックしてください。

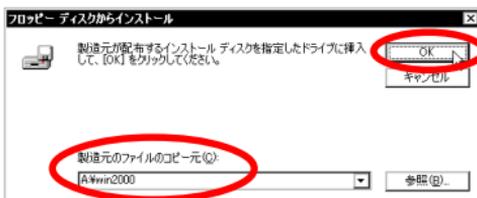


図 2.5.5

- (7) Windows 2000 によってドライバーディスクが走査され、次のダイアログが表示されます。「次へ」をクリックしてください。



図 2.5.6

- (8) 次のダイアログで、ハードウェアデバイスの名称が「Allied Telesis LA-PCM-T LAN Card」となっていることを確認し、「次へ」をクリックしてください。

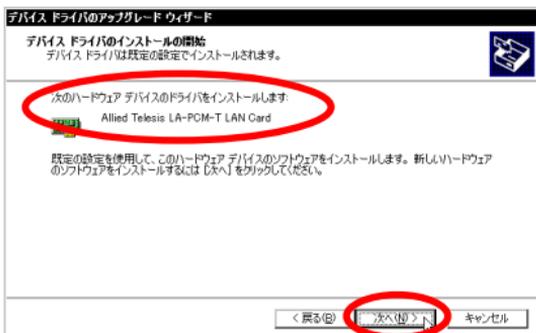


図 2.5.7

- (9) 次のようなダイアログが表示されることがありますが、その場合は「はい」をクリックしてインストールを続行してください。(Microsoft デジタル署名はありませんが正常に動作します。)

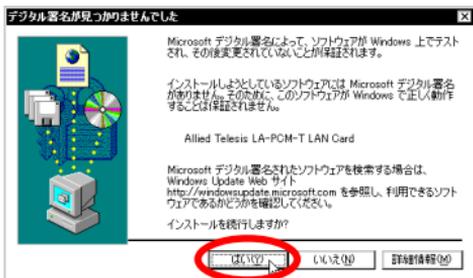


図 2.5.8

(10)「完了」をクリックしてください。以上でドライバーの更新は終了です。

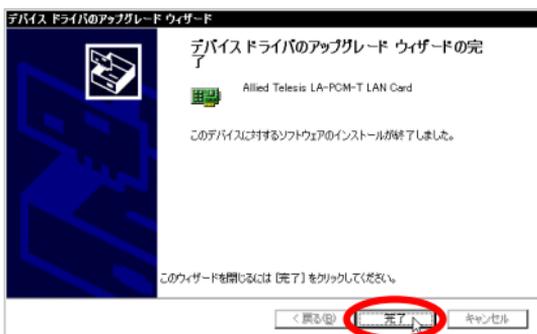


図 2.5.9

## 2.6 ドライバーの削除

ドライバーの再インストールを行う場合は、ドライバーをいったん削除してから行います。ドライバーのインストールに失敗した場合も、間違えてインストールされたドライバーをまず削除してから再びインストール作業を行います。

「3.1 本製品を認識しない」にドライバー削除の方法が記されていますので、そちらをご覧ください。

## 2.7 本製品を一時的に使用しないとき

ドライバーのインストール後、一時的に本製品を使用しないとき、たとえばUTPケーブルを本製品から外すような場合は、下記の手順にしたがって本製品のドライバーを無効にしてください。

- (1) 「スタート」 「設定」 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリックしてください。
- (2) 「システムのプロパティ」で「ハードウェア」タブを選択し、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックします。
- (3) 「Allied Telesis LA-PCM-T LAN Card」を右クリックし、「無効」をクリックしてください<sup>1</sup>。



図 2.7.1

- (4) 「Allied Telesis LA-PCM-T LAN Card」のアイコンに「×」が付き、ドライバーが無効になります。



図 2.7.2

- (5) 再び、本製品を使用するときは、「Allied Telesis LA-PCM-T LAN Card」を右クリックし、「有効」をクリックしてください。

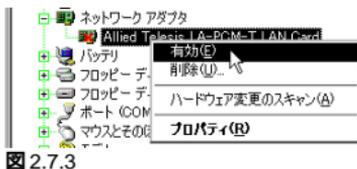


図 2.7.3

<sup>1</sup> 「コントロールパネル」 「ネットワークとダイヤルアップ接続」の「ローカルエリア接続」アイコンを右クリックし、「無効にする」を選択しても同じ結果となります。

## 3 ドライバーのトラブル

ここでは、ドライバーのインストールに伴うトラブルの代表的な例と、その対処法について説明します。



注意

以下の手順は、本製品を PC カードスロットに取り付けた状態で行ってください。

### 3.1 本製品を認識しない

「2.3 インストールの確認」にしたがってインストールの確認を行った際に、「Allied Telesis LA-PCM-T LAN Card」アイコンの表示が以下のようにになっている場合は、ドライバーのインストールに失敗しています。

- 1 正常にインストールできない
- 2 PC カードが検出されない
- 3 「ネットワークアダプタ」の項目がない
- 4 「その他のデバイス」や「不明なデバイス」の下に入ってしまった
- 5 本製品のアイコンに「！」、「？」マークが付く

このようなときは、ドライバーを一旦削除し、再インストールを行います。以下の手順を実行してください。

- (1) 不正にインストールされた「Allied Telesis LA-PCM-T LAN Card」アイコンを右クリックし、「削除」をクリックします。



図 3.1.1 デバイスマネージャからの削除

(2) 次のダイアログが表示されたら、「OK」をクリックします。



図 3.1.2 デバイス削除の確認

(3) 「本製品のアイコンが消えていることを確認してください。」



図 3.1.3 削除後のデバイスマネージャ

- (4) Windows 2000を終了し「スタート」「シャットダウン」「シャットダウン」「OK」)、コンピュータの電源をオフにします。
- (5) コンピュータのPCカード取り外しボタンを押し、本製品を取り外してください。
- (6) 「2.2 ドライバーの新規インストール」の手順を参考にし、本製品のドライバーをインストールします。



注意

一度でも本製品のドライバーのインストールを行うと、ドライバーに関する情報がコンピュータに保存されます。そのため、ドライバーの削除を行った後の「ドライバーの新規インストール」手順では、一部のダイアログが表示されないことがありますが、表示される指示にしたがって操作してください。

## 3.2 デバイスマネージャで「×」マークが付く

デバイスマネージャの「Allied Telesis LA-PCM-T LAN Card」アイコンに「×」マークが付いている場合は、デバイスが「無効」に設定されています。以下の手順にしたがって「有効」に切り替えてください。

- (1) 「Allied Telesis LA-PCM-T LAN Card」のアイコンを右クリックし、ポップアップメニューから「有効」を選択します。

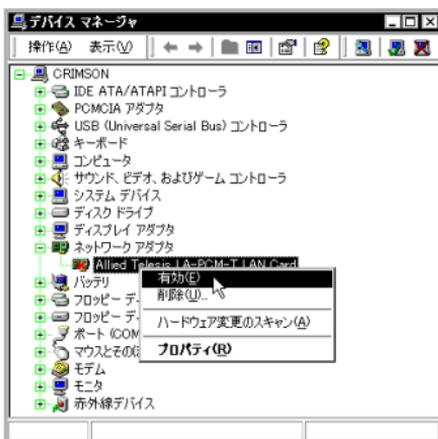


図 3.2.1

## 4 ネットワークのトラブル

「通信できない」とか「故障かな?」と思われる前に、以下のことを確認してください。

### 4.1 LINK LED は点灯していますか?

LINK LED は、接続先機器(ハブやスイッチ)と正しく接続されている場合に点灯します。LINK LEDは、本製品と接続先機器の両方に存在します。本製品と接続先機器の両方のLINK LEDが点灯していることを確認してください。どちらか一方しか点灯していない、または両方とも点灯しない場合は、以下のことを確認してください。

- 接続先機器の電源がオンになっているか確認してください。
- UTP ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
- 正しいUTPケーブルを使用しているか確認してください。本製品と接続先機器との接続には「ストレートタイプのケーブル」を使用しなければなりません。
- 接続先機器のポートの設定が正しいか確認してください。機器によっては、機器同士を接続するためのポート(カスケードポート)を持つものがあり、通常カスケードポートには設定スイッチが存在します。カスケードポートに本製品を接続するときは、カスケードポートの設定スイッチで同ポートを「MDI-X」や「to pc」に設定しなければなりません(通常のハブやスイッチのポートとして設定する)。
- 接続先機器の特定のポートが故障している可能性もあります。ケーブルを別のポートに差し替えて、正常に動作するか確認してください。
- UTP ケーブルに問題はありますか? ケーブルの不良は外観から判断しにくい(結線は良いが特性が悪い場合など)、他のケーブルに交換して試験してみてください。
- 接続先機器の通信速度を確認してください。

### 4.2 LINK LED は点灯しているが...

LINK LEDは点灯しているが、通信が遅いなどの障害が発生している場合、以下のことを確認してください。

- UTPケーブルの長さは正しいですか？ふたつのネットワーク機器の直接リンクを形成するUTPケーブルは、最長100mと規定されています。
- 正しいUTPケーブルを使用していますか？10BASE-Tでは「カテゴリー3」以上のUTPケーブルを使用しなければなりません。
- UTPケーブルに問題はありますか？ケーブルの不良は外観から判断しにくい（結線は良いが特性が悪い場合など）他のケーブルに交換して試験してみてください。

### 4.3 「近くのコンピュータ」が表示されない

「マイネットワーク」の「近くのコンピュータ」に他のコンピュータが表示されない場合は、コンピュータの識別情報（ネットワークID）が適切に設定されているかどうかを確認してください。ネットワークIDは、「コントロールパネル」「システム」「ネットワークID」タブで確認および設定ができます。

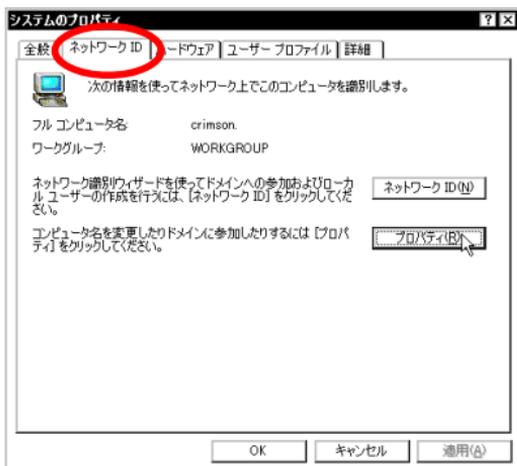


図 4.3.1



## ご注意

- 本マニュアルは、アライドテレシス(株)が作成したもので、全ての権利をアライドテレシス(株)が保有しています。アライドテレシス(株)に無断で本書の一部または全部を複製することを禁じます。
- アライドテレシス(株)は、予告なく本マニュアルの一部または全体を修正、変更することがありますのでご了承ください。
- アライドテレシス(株)は、改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります
- 本製品の内容またはその仕様に関して発生した結果については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

©2000 アライドテレシス株式会社

## 商標について

CentreCOM はアライドテレシス株式会社の登録商標です。

Windows、WindowsNT は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

## マニュアルバージョン

2000年02月 Rev.A 初版

